

5 年齢別常用求人・求職・就職状況

常用（含パート）

6年1月

	新規求人数		月間有効求人数		新規求職 申込件数	月間有効 求職者数	就職件数	新規求人倍率		有効求人倍率	
	就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等				就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等
	積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式				積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式
年齢計	64,849	64,849	182,690	182,690	27,209	153,833	4,231	2.38	2.38	1.19	1.19
19歳以下	627	6,375	1,586	18,023	203	1,065	36	3.09	31.40	1.49	16.92
20～24歳	5,691	7,283	15,746	20,397	1,832	10,489	222	3.11	3.98	1.50	1.94
25～29歳	9,662	7,196	27,186	20,240	3,110	18,198	362	3.11	2.31	1.49	1.11
30～34歳	7,220	7,015	21,429	19,793	2,382	14,598	291	3.03	2.95	1.47	1.36
35～39歳	5,859	6,527	18,036	18,570	1,983	12,591	274	2.95	3.29	1.43	1.47
40～44歳	5,466	6,105	16,273	17,364	2,031	12,339	380	2.69	3.01	1.32	1.41
45～49歳	6,148	5,654	17,894	16,023	2,544	15,146	429	2.42	2.22	1.18	1.06
50～54歳	7,170	5,620	20,995	15,932	3,046	18,215	620	2.35	1.85	1.15	0.87
55～59歳	6,629	5,608	18,572	15,885	2,817	16,115	479	2.35	1.99	1.15	0.99
60～64歳	4,650	4,162	12,650	11,441	2,778	15,535	503	1.67	1.50	0.81	0.74
65歳以上	5,727	3,304	12,323	9,022	4,483	19,542	635	1.28	0.74	0.63	0.46

年齢計	64,849	64,849	182,690	182,690	27,209	153,833	4,231	2.38	2.38	1.19	1.19
24歳以下	6,318	13,658	17,332	38,420	2,035	11,554	258	3.10	6.71	1.50	3.33
25～34歳	16,882	14,211	48,615	40,033	5,492	32,796	653	3.07	2.59	1.48	1.22
35～44歳	11,325	12,632	34,309	35,934	4,014	24,930	654	2.82	3.15	1.38	1.44
45～54歳	13,318	11,274	38,889	31,955	5,590	33,361	1,049	2.38	2.02	1.17	0.96
55歳以上	17,006	13,074	43,545	36,348	10,078	51,192	1,617	1.69	1.30	0.85	0.71

年齢計	64,849	64,849	182,690	182,690	27,209	153,833	4,231	2.38	2.38	1.19	1.19
44歳以下	34,525	40,501	100,256	114,387	11,541	69,280	1,565	2.99	3.51	1.45	1.65
45歳以上	30,324	24,348	82,434	68,303	15,668	84,553	2,666	1.94	1.55	0.97	0.81

（注） 年齢別の求人倍率及び求人数は、次の2つの方法により集計を行っている。

「就職機会積み上げ方式」

個々の求人について、求人数を対象となる年齢階級〔5歳刻みの11階級〕の総月間有効求職者数で除して当該求人に係る求職者1人当たりの就職機会を算定し、全有効求人についてこの就職機会を足し上げることにより、年齢別有効求人倍率を算出する。年齢別月間有効求職者数は、年齢別有効求人倍率に年齢別月間有効求職者数を乗じて算出する。なお、新規求人倍率及び新規求人数も同様の方法により算出する。（この際、月間有効求職者数の代わりに、新規求職申込件数を用いる。）

平成18年7月分より公表。

「求人数均等配分方式」

求人の対象年齢の種類（対象年齢がどの年齢階級〔5歳刻みの11階級〕にまたがるかにより66通りに分類）ごとに、求人数を対象年齢に相当する各年齢階級に均等に配分して、年齢別の月間有効求職者数を算出し、これを年齢別の月間有効求職者数で除して、年齢別有効求人倍率を算出する。新規求人倍率及び新規求人数についても同様の方法により算出する。